＊＊2014年 5月　8日作成（３版）
　＊2010年 8月 24日作成（２版）

＊＊製造販売届出番号　20B2X00014100004

機械器具５５　医療用洗浄器
器具除染用洗浄器（JMDNコード：35424000）

ＨＡＭＯ　ウォッシャー・ディスインフェクター　ＬＳ－２０００・ＮＧＣ

＊【警告】

・本品は適切に訓練を受けた使用者が操作を行うこと。不適切な操作を行うと、人身傷害及び本品や被洗浄物の損害が生じることがある。

・本品は、火の気のある場所や可燃性化学薬品の保管場所、ガスの発生する恐れのある場所での設置及び使用をしないこと。

・洗浄槽や被洗浄物は熱くなるため、取り出す際は火傷に注意すること。

・使用者への危険及び本品の緊急事態が生じた場合は、緊急停止スイッチを押す。 運転が停止し洗浄槽内の水が排水されてからドアロックが自動解除される。

・地震や火災等の緊急事態の場合も、緊急停止スイッチを押すか電源スイッチをOFFにして装置への電源供給を切断する。

・洗浄剤が皮膚に付いたり目に入ったりすると火傷をする危険があるため、取扱の際は手袋、ゴーグル、長袖のオーバーオール、マスク等の安全装具を着用すること。

うっかり皮膚や衣服に付着した場合は直ぐにきれいな水で洗うこと。 目に入った場合には、流水で洗い流して医師の診察を受けること。

＊【禁忌・禁止】

・故障したときは勝手に触らず適切な表示を行い，修理は専門のサービスマンに依頼すること。

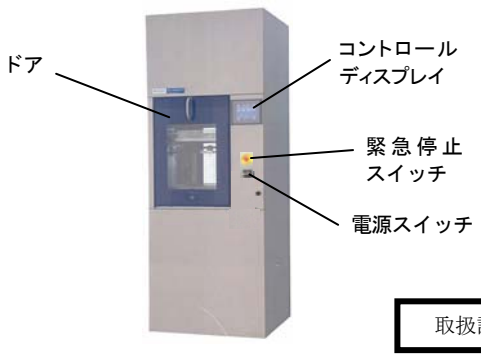
・機器は絶対に改造しないこと。

・本品は、作動中、高温水で洗浄・除染をするため、開閉ドアは完全にロックされている。従って、作動中に本品のドアを決して開けないこと。

・取扱説明書に記載以外の操作・調整は行わないこと。高温水を浴びる等の危険な状態を引き起こすこと、及び本来備わっている安全性が損なわれることがあるので、このようなことは絶対に行わないこと。

＊【形状、構造及び原理等】

［各部の名称］



［寸法及び質量］

	外　寸 W×D×H(mm)	質量 (Kg)
LS-2000（片扉）	800×700×1970	360
LS-2000（両扉）	800×750×1970	

［必要設備］

電源：電圧　AC208V（200V）　3φ
　　電流　蒸気仕様　30A、電気仕様　75A
　　D種接地以上

給水：接続口3/4インチPT、流量25L/min、圧力200～500kPa

給湯：接続口3/4インチPT、流量25L/min、圧力200～500kPa

排水：接続口1　1/2インチPT、2インチOD床排水を推奨
　　最高温度95℃

排気：接続口4インチOD、最大排気量230m^3/h、最高温度100℃

蒸気（蒸気仕様の場合）：接続口1/2インチPT、圧力250～500kPa

排蒸（蒸気仕様の場合）：接続口1/2インチPT、流量4L/min、
　　圧力250～500kPa

純水または脱イオン水：接続口3/4インチPT、流量25L/min、
　　圧力250～500kPa
　　推奨電導度　10μS/cm以下

［動作原理］

被洗浄物を専用のラックに入れ装置内に収納し、洗浄、除染、乾燥処理を行う。 洗浄、除染は循環ポンプと洗浄アームによるジェット方式で、乾燥はフィルター処理された熱風で処理を行う。

＊【使用目的、効能又は効果】

本品は、再使用可能な手術器具、麻酔器具、靴、及び他の手術用具の洗浄・除染のために用いる洗浄器をいう。

＊【品目仕様】

［洗浄性能］

・加温ヒータ：12kW
・循環ポンプ：出力3kW　900L／min

［乾燥性能］

・乾燥ヒータ：6kW
・乾燥ファン：出力1.1kW　230m^3／h

取扱説明書を必ずご参照ください。

＊【操作方法又は使用方法等】

以下の手順の詳細は取扱説明書をご参照ください。

① 洗浄剤の残量を確認し、必要に応じて補充する。

② 本品の電源スイッチをONにする。 一度OFFにした場合は、必ず2分以上経過してからONにすること。

③ 庫内が熱くないことを確認したうえで、ドアを開け、被洗浄物をラックにセットする。

④ 本品が“WAIT”状態にある場合、コントロールディスプレイで適切な洗浄サイクルを選択する。

⑤ ドアを閉め、選択した洗浄サイクルボタンを押すと、設定された洗浄サイクルが開始される。

⑥ 全ての洗浄サイクルが終了すると、ディスプレイに「サイクル終了」が表示される。

⑦ 庫内の温度が十分に下がってからドアを開け、洗浄した被洗浄物を取り出し、清潔な場所にそれらを保管する。

⑧ なお、洗浄サイクル作動中に何らかの理由により洗浄を中止する場合、“緊急停止”スイッチを押し、作業を中止する。この場合、被洗浄物の洗浄、除染は不十分である。

⑨ 洗浄処理が終了したら、電源スイッチをOFFにする。

＊【使用上の注意】

1. 被洗浄物が入ったラックの重量は70kgを超えないこと。
超えると、本品のドア及び背面が変形する。
2. 本品はパソコンで制御しており、電源スイッチをOFFにするとシャットダウン処理を実行するため、次に電源をONする場合は、2分以上経過してから行うこと。
3. 医療用器材の中には、器具除染用洗浄器による処理から除外されているものが多数存在するので、特定の物品を再処理する際は、必ずその物品、器材の製造メーカの指示に従うこと。
4. 被洗浄物は、ラックの端からはみ出したり、お互いに接触しないように、なるべく均等に並べ水がスムースに流れるように配置すること。
5. 洗浄サイクル終了後、被洗浄物に汚れが残っていないことを確認し、残っている場合は洗浄サイクルを繰り返すこと。
6. ドアを開いて熱くなった被洗浄物を取り出すときは、手袋を着用し火傷に注意すること。
7. 損傷を受けたラックを使用すると十分な洗浄・消毒効果が期待できないため、新たなものを使用すること。

＊【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

［使用環境］

周囲温度: 5～40℃
相対湿度: 30～80%RH（結露しないこと）
気　　圧: 標高2000m以下

［耐用期間］

耐用期間: 製造出荷後 8年

条　　件: 取扱説明書及び添付文書に記載された取扱注意事項あるいは保守・点検に係わる事項を遵守し、定期的に・保守点検を実施すること。
点検結果により、次に示す主要な構成部品や保守点検事項に記載された交換部品を必要に応じ交換すること。

保守部品として供給される主要な構成部品は下表の通り。

主要な構成部品名	使用耐用年数
循環ポンプ	4 年
ポイントI/O	4 年

※ ここに記載した装置の耐用期間及び主要な構成部品の使用耐用年数は保証期間ではなく、上記の条件を満たした場合での平均的な年数となるため、使用環境、使用方法などにより異なります。

＊【保守・点検に係る事項】

1. 本品の保守・点検は、使用者が行う比較的簡単で頻度の高い作業と、弊社サービスマンが行う重要で複雑な頻度の低い作業がある。

2. 洗浄器の使用状況に応じて、3ヶ月、6ヶ月、1年毎に弊社サービスマンによる定期点検を推奨する。

3. 保守・点検の内容と結果は記録し保管すること。

4. 毎週作業開始前に除染サイクルの実行を推奨する。

［使用者による保守点検事項］

① 洗浄器とその周辺を清潔に保つ

② タンクフィルタースクリーンの清掃

③ ロータリーアームの清掃と点検

④ ドアラッチの点検

⑤ 洗浄剤の確認と交換

⑥ 洗浄槽の清掃

＜点検時の注意事項＞

（1）洗浄槽内の作業は、液体の跳ね返りがあり危険です。必ずゴーグル、手袋を着用すること。

（2）洗浄器を24時間以上使用しない場合は、汚染状態と考えられるため、除染サイクルを実行すること。

（3）本品の保守点検時は、必ず電源を切ること。

［業者による保守点検事項］

① 漏れ点検

② 表示灯の点検

③ 流量計の清掃

④ エアフィルタの点検と交換

⑤ データの保存

⑥ 洗浄アームのベアリング交換

⑦ 給水接続の点検

詳細は取扱説明書をご参照ください。

【包装】 1台

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元:サクラ精機株式会社
住　　所:長野県千曲市大字八幡1122-8
電話番号:026-272-8381

製 造 元:STERIS GmbH
ステリス
（国名 スイス）

取扱説明書を必ずご参照ください。